

国の補助事業を活用した CO2 削減の取り組みについて

1. 背景

国では、行政を含む業務その他部門のエネルギー起源 CO2 削減目標を、2030 年度までに 26%の削減を目指している。本市においては、設備・機器の運用改善などの取り組みを実施し、平成 28 年度は平成 26 年度と比較して温室効果ガス 12%の削減を達成した。

しかしながら、国が定める目標値にはいまだに届かず、従前の取り組みに加え、更なる取り組みが求められている。

2. 目的

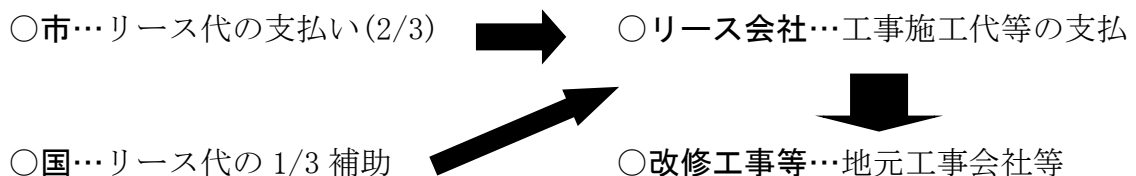
国の補助事業「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金業務用施設等におけるネット・ゼロ・エネルギー・ビル(ZEB)化・省 CO2 促進事業 既存建築物等における省 CO2 改修支援事業・地方公共団体所有施設の省 CO2 改修支援事業(バルクリース※)」を活用し、市有施設の設備を省エネ性能の高い高効率機器に一括で改修することで、CO2 削減目標を達成する。

※)【バルクリース】

バルクリースとは、複数の施設を一括で改修し、初期コストを低減しつつ、コストメリットを享受するリース方式です。さらに、栃木市内の事業者を活用することで、地域内で資金を循環させる効果が見込める。

- ① 民間活力を導入し、複数の施設設備の改修を一括で行う。
- ② 工事代金については、10 年間のリース代として、リース会社へ支払う。
- ③ 工事施工については、地元工事が請け負う。
- ④ 国は、リース代の 1/3 を補助する。
- ⑤ リース期間が満了した場合は、設備は無償で市に譲渡される。

【関連図】



3. 事業概要

(1) 対象施設及び改修設備

- ①改修設備 照明 5,164 台 空調 27 基
- ②改修対象施設 別紙「対象施設一覧」のとおり

(2) 契約相手方

(代表) 日立キャピタル株式会社 執行役 安栄 香純
(東京都港区西新橋1丁目3番1号)

(3) リース期間

平成31年3月1日～平成41年2月28日までの10年間

(4) 契約金額 190,654,560円(税込)
(栃木市が支払う金額)

国の補助金交付予定額 65,266,000円
(リース会社へ直接交付)

【参考】リース総額 241,800,000円(税抜)

4. 今後のスケジュール(予定)

平成30年10月 工事開始
平成31年2月 工事完了
平成31年3月 リース開始
平成41年3月 リース終了

5. その他

(1) 改修によるCO2削減効果

	年間消費電力 (KWh)	電力削減量 (KWh)	年間CO2排出量 (kgCO2)	CO2削減量 (kgCO2)	CO2削減率 (%)
改修前	1,188,513	739,987	688,149	428,452	62.3
改修後	448,526		259,697		

※数値はリース会社によるもの

(2) 国の補助事業であるバルクリースを活用し、施設設備の低炭素設備改修を実施するのは、県内で初の試みです。

【問合せ】

生活環境部 環境課
担当 紺野
Tel.0282-21-2141